

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第2項の規定により通告します。

平成 29 年8月 21 日
東村山市議会議長 様

議席番号 9番
質問者 渡辺 英子

番号	質問の項目と要旨
1	災害に強い東村山へ 巻き込み力のある災害訓練を
	<p>(1)避難所運営連絡会の進捗を伺う。</p> <p>(2)避難所運営連絡会が立ち上がって、徐々に災害訓練の機会が増えていくと考えるが、これまでの災害訓練について伺う。</p> <p>①現在、市内で定期的に行われている災害訓練の開催主体、回数、参加人数を伺う。</p> <p>②この現状に対する見解を伺う。</p> <p>(3)市民との協働に向けた動きを加速するために広く薄い層に働きかける防災訓練と魅力的で人が集まる防災訓練の2方向からの取り組みが必要と考える。</p> <p>①市内のさまざまな市民防災団体との連携状況を伺う。</p> <p>②シェイクアウト訓練や Twitter 防災訓練などのように薄く広く参加できる訓練を行うことを提案するが、見解を伺う。</p> <p>③防災フェアなどと名付け、大学や企業、NPO、民間団体も交えて魅力的な災害訓練が行われるようになっているが、このような防災関係の工夫や情報を市民団体や地域団体に伝える機会はあるか。</p> <p>(4)様々な市民団体で災害訓練の中核を担う防災リーダーの育成と教育は急務と考えるが、どのような見解をもっているか。</p> <p>(5)市長に、今後の災害訓練の在り方について考えを伺う。</p>

2	災害に強い東村山へ「自助力」強化のために
	<p>(1)「東京防災」より震災発生時の自助について、震災発生時に必要な準備について確認する。第二章「今やろう 防災アクション」より、「今やろう！4つの備え」の角度から市として目標としている自助の状況を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">①備蓄②室内の備え③室外の備え④コミュニケーション <p>(2)自助力の強化という点から、すぐにでもできる「室内の備え」で最も重要と考える家具の固定について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">①これまでの市の取組み、広がり②今後、目標としている状態③東京防災によれば、L字金具などによる固定がもっとも有効というが、現在、ガイドラインにより賃貸住宅などは原状復帰義務が課されている。また新築の住宅でも固定する器具を取り付けている住宅はまだ少ない。特に冷蔵庫は重量があり、中に食料がはいっていることから特に固定が必要な家電である。東村山は住宅都市として、せめて冷蔵庫の固定金具をつけている住宅に認証制度を設けて、安全安心なまちづくりの姿勢を示してはいかがか。見解を伺う。 <p>(3)震災時に一人でも多くの市民を守るために、室内の備えで市が果たすべき役割、市民への働きかけについて総括的に市長に伺う。</p>